

(共同リリース)

2025年5月2日
兵庫県豊岡市
日本航空株式会社

豊岡市とJAL、コウノトリ放鳥20周年記念 「第2回JALコウノトリフォトコンテスト」を開催します

兵庫県豊岡市とJALは、コウノトリ放鳥20周年記念「第2回JALコウノトリフォトコンテスト」を共同で開催し、2025年5月7日(水)から作品の募集を開始します。審査を経て最優秀作品は、2025年12月中旬に発表され、コウノトリ但馬空港内に展示される予定です。

コウノトリは、明治時代以降に害鳥として乱獲され、1971年に豊岡を最後の地として、野生としては日本の空から姿を消しました。豊岡では1965年から人工飼育を開始し、24年の年月をかけて繁殖に成功しました。その後、湿地の再生や、農薬や化学肥料に頼らない“コウノトリ育む農法”といった環境づくりなど、野生復帰に取り組みました。これらの努力が実を結び、2005年9月24日、豊岡で5羽のコウノトリが放鳥され、2024年には14の府県で繁殖し、130羽を超えるヒナが巣立ちしています。

2025年は放鳥から20年を迎えます。コウノトリの歴史を紡いできた豊岡は、今後も野生復帰のフロンティアとして、コウノトリと共に、豊かな自然を守っていきます。

JALは、国内航空会社として初めて、自然関連財務情報開示タスクフォース(Taskforce on Nature-related Financial Disclosures: TNFD)の採用者であるTNFD Adopterに登録しました(*)。また、JALグループとして豊かな地球を次世代へ引き継ぐ責任を果たすため、「JALグループ生物多様性方針」を定め、それに基づく活動を通じて、生物多様性を守ることの大切さを皆さまと共有し、将来の世代に伝えたいと考えています。豊岡市とJALはこれからも、生物多様性や美しい自然を守り続けることの大切さを発信してまいります。

(*) 2023年12月27日 JAL GROUP NEWS第23096号「国内航空会社として初となる、TNFD Adopterとして登録」

URL: <https://press.jal.co.jp/ja/release/202312/007848.html>

【第1回JALコウノトリフォトコンテスト入賞作品】



最優秀作品・アスティー賞「かつての風景を想う」

芝 昌繁



JAL賞「田植えの前に」

門脇 正晃

【JALコウノトリフォトコンテスト実施概要】

募集期間 : 2025年5月7日(水) ~ 8月31日(日)
応募方法 : 応募受付用Webサイトより受付(5/7より応募開始)
<https://www.jal.com/ja/sustainability/konotori2025/>
審査 : 2025年9月~11月上旬
表彰式 : 2025年11月中旬
結果発表 : 2025年12月中旬
展示 : 2025年12月~2026年1月 コウノトリ但馬空港内に展示

【審査員】

審査員長	門間 雄司氏	豊岡市長
審査員	上甫木 昭春氏	兵庫県立コウノトリの郷公園長
審査員	伊藤 賢利氏	環境省近畿地方環境事務所長
審査員	平田 オリザ氏	芸術文化観光専門職大学長
審査員	山口 規子氏	写真家
審査員	宮坂 久美子	日本航空株式会社 常務執行役員 西日本支社長

【協賛会社・協賛賞品】(50音順)

(株)アスティー	JAGUY モールギアコンテナ M リアルツリー
ハクバ写真産業(株)	スワロフスキー・オプティック オリジナルグッズ
(株)ニコイメージングジャパン	双眼鏡「MONARCH M7 8x42」
(株)ビックカメラ	写真プリントサービス×3名
(株)文一総合出版	月刊誌「BIRDER」年間購読権
ワイエスインターナショナル(株)	フェールラーベン デイパック
株式会社ワールド航空サービス	ワールド航空サービス旅行券30,000円分
日本航空(株)	国内線任意区間ペア往復航空券

以上